

### ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日	2026年4月4日
-----	-----------

企業・団体名	NPO法人湘南DVサポートセンター（日本コナ・コーヒー文化推進協会）
--------	------------------------------------

No	具体的な取組内容	2026年度の取組予定
1	<p><b>SDGs達成と生物多様性理解を促進するため、当社はコーヒーの木の栽培普及活動に取り組んでいます。これは、子どもたちのSDGs教育教材として身近であるとともに、新たな地域農業や農福連携の可能性を拓くものです。具体的な活動は以下の通りです。</b></p> <p>①<b>市民向け・専門家向け講座の開催</b> 地域市民センター（善行市民センター、鶴沼市民センター、市民活動推進センター等）にて、コーヒーの栽培・焙煎・楽しみ方に関する市民向け講座を開催。また、全国の専門家向け講座も実施しています。</p> <p>②<b>クリーンアップコーヒークラブとの協働</b> クリーンアップコーヒークラブと連携し、活動を推進しています。</p> <p>③<b>市民へのアプローチ</b> 市立長久保植物公園へコーヒーの木を寄贈しました（4月17日、鈴木市長ご参列）。これはSDGsや生物多様性に関連する展示を通じて、市民の皆様への理解促進を図るものです。</p>	<p>左記、講座を今年度も継続、拡大を図る</p> <p>①市民へのアプローチ⇒市立長久保植物公園へのコーヒーの木の寄贈（4月17日鈴木市長参列）SDGs、生物多様性関連での展示。</p> <p>②バリスタ、焙煎士向けスキルアップ講座の開催。</p>
2	<p><b>教育現場へのSDGs教育、市民への啓発事業</b></p> <p>①コーヒーの木を中学校等に教材として持ち込み、人権・気候変動等、社会課題の理解を深める授業の実施。</p> <p>②コーヒーとスマート農業の連携。大学との協働研究でコーヒー農園とスマート農業の研究を開始。</p> <p>③企画政策課のご指導で市民祭り、T-SITE夏祭り、クリスマスマーケット等のSDGsイベントへの出展。</p> <p>④地域農業との連携⇒農家、、マルシェ出展者オリジナルコーヒー製品の製品化</p>	<p>左記、講座、イベントを継続、拡大を図る</p> <p>①地域農業との連携⇒農家、、マルシェ出展者オリジナルコーヒー製品の製品化</p>
3	<p><b>コーヒーと福祉、コーヒーと健康</b></p> <p>①養護学校、障がい者作業所等でコーヒー栽培と焙煎技術の授業の展開。（藤沢市立白浜養護学校等）</p> <p>②コーヒーと企業との連携⇒化粧品大手との連携、2026年6月に日本初のSHONAN藤沢産コーヒー入り美容マスクの販売(所年度5万枚)</p>	<p>左記、講座を今年度も継続、拡大を図る</p> <p>①コーヒーと企業との連携⇒化粧品大手との連携、2026年6月に日本初のSHONAN藤沢産コーヒー入り美容マスクの販売(所年度5万枚)</p> <p>②居場所としてのコーヒーacademy開校の準備</p>